

全国高校選手権出場の男女バスケット部

プロ野球ドラフト育成指名の佐藤

光星 活躍願い懸垂幕

八学光星高は15日、バスケットボールのウィンターカップ第75回全国高校選手権（12月23～29日・東京都）に青森県代表として出場する男女バスケット部と、先

のプロ野球ドラフト会議で指名された硬式野球部の佐藤航太内野手を応援しようと、校舎に懸垂幕を設置した。

バスケット部は先月22、23日

の県予選で男子が連覇、女子は準優勝で、それぞれ全国切符を手にした。男女バスケット部がそろって全国選手権に出場するのは3年ぶり。

佐藤はドラフト会議でソフトバンクから育成11位で指名を受けた。

懸垂幕は共に縦11メートル、横70センチ。15日は男女バスケット部の古澤然主将、副島紗和主将、佐藤の3人がチームメイトらに見守られながら懸垂幕を設置した。男子バスケット部の古澤主将は「学校からの期待に応えられるよう自信を持って戦う。チーム初の全国1勝を目指す」と抱負を述べた。

（上村公悟）



懸垂幕の前で全国大会での活躍を誓う（左から）男女バスケットボール部の古澤然主将、副島紗和主将、プロ野球育成ドラフトで指名を受けた佐藤航太＝八学光星高